



JAPANTEX会場風景



“アンティックカジュアル”のネーミングは会話の中で姪の口から“かわいい！”といいながら自然に出たもので、これで良い！・・・と決めた次第です。個人メーカーの強みはこれかなと思いつつ一点一点に愛を込めたトートバックを造りたいと思っています。見ているお客さまに気に入って頂ければ嬉しいのですが・・・

矢澤 寿々子／ココ・プランニング (写真7)

手ごろな大きさでありながら、個性やセンスが際立つバッグ。いつものバッグのサブとして持つ際に、サブであってもちゃんと主張がある。そんな役割の「エコロジカル」がテーマのナチュラルを意識したかばんです。



山口 道夫／アトリエ・ヤマグチ (写真8)

数年前からプライベートブランド/my,s の展開をしています。my,sとは、私の。michioのm山口のy協力者等のsです。テキスタイルだけではなく幅広い技法や塩材の製品で構成しています。



○JAPANTEX TDAブースにてアンケートによるご意見・ご感想

- ・おもしろい企画だ。
- ・ワンランク上の高級な素材感を出すことで、もっと良いものができそう。
- ・テキスタイルの深みを探している感じがした。
- ・テキスタイルアーティストとして活動していく上で参考になった。
- ・売り方で広がると思う。
- ・エコバックにつながる。
- ・このぐらいのバッグは、ありそうで素敵な物がないので面白い試みだと思う。
- ・頑張ってください。
- ・バッグのデザインにもう一工夫を！
- ・取手が少し長く、肩に掛けられる程度になれば良い(3名から同意見あり)
- ・中袋に同じ柄の袋(ただの四角でよい)があると物が整理しやすい。
- ・ファスナー付きで中が見えないと良い(2名から同意見あり)
- ・サイズ違いが欲しい(トートバック)
- ・素材の面白いバッグで、良いと思います。



今後多くの参加者が集まれば色々な形を小ロットで生産する事も可能になっていきます。色々な可能性が広がっていきますので皆さんのアビコメプロジェクト参加、よろしく願い致します。

(佐々木 尚)